

2019年度1月期ハイキング「桐生市茶臼山」の報告

実施担当：福祉環境科

2020年1月10日(金)、群馬県桐生市の茶臼山に登りました。小寒の季節ですが、晴天に恵まれ風も無く暖かいハイキング日和でした。

8時10分発のバスでまずは太田駅向かいました。今回はSさんの友人にも参加いただき12名でのハイキングでした。



9時10分太田駅に到着し、次の東武桐生線に乗車するまで日向で時間待ち



降車駅の阿左美駅の構内には、約3,800～3,200年前の縄文中期後半～後期前半の集落の住居跡が公開されていました。
(日本唯一の縄文時代の住居跡が保存公開されている駅とのことです)



登山口の一木口を目指して国道50号線を進む



10時30分 一木口に到着し、そこからはひたすら頂上を目指して登りました



11時10分 無事に山頂に到着しました



頂上からの眺め 雄大な赤城山や、新宿のビル群、スカイツリーも望めました



下山時は急坂で滑りやすいので
注意深くゆっくりと下りました



12時00分 昼食予定の大雄院に到着。境内の蓮池と三重塔が
美しかった(三重塔は下見時に撮影)



蓮池周辺で
ゆっくりと
昼食タイム



大雄院は、天正 11 年(1583)新田金山城由良家家臣桐生城代藤生紀伊守の建立とされ、400 年を超える歴史のある古刹で、群馬県指定重要文化財「大雄院刺繍涅槃図」が有名とのことで、住職にお願いして本堂を見学させていただきました。



大雄院刺繍涅槃図

宝永 2 年(1705)に制作されたもので高さ 245 cm、幅 240 cm、江戸時代に制作された数少ない大型な刺繍涅槃図として、昭和 38 年(1963)に群馬県指定重要文化財に指定されています
(白く光っているのは室内灯の反射によるものです)



欄間には多くの彫刻物が有りましたが、天井の龍は圧巻でした



大木から切り出した木魚

こんなに大きな木魚は初めて見ました



14 時 20 分 阿左美駅に戻り、ベンチで帰りの電車を待つ顔には疲労感が漂う？



太田駅からバスに乗り換え、16 時 20 分 無事に熊谷駅北口に到着しました。

天候にも恵まれ、正月のおせち料理とお酒を飲みすぎていた体には丁度良い運動が出来た事と思います。

次回(2 月 7 日)は「深川街歩き(深川芭蕉コース)」です。実施担当のふるさと伝承科の皆さんよろしく願います。

記：笹沢